

# 日本食糧新聞

# チーム営業

◎◎ 11 ◎◎

場がTPPについて話し合えているだろうか。

◎◎◎◎  
ワールドカフェ

高めることができるという考え方に基づいている。

分けしながら議論を進める。一目でどちらの書き込みが多いかが分かるからだ。8人での話し合いが最も多くの創発を生み出す。3回繰り返した後、最後にもう一度自分の席に戻り模造紙を見ながら最初の会話からどれだけ発展したかを確認する。

◎◎◎◎  
まじめな雑談

っばいになっていないだろうか。

一般的にはテーマが大きいと他人事になりがちだ。典型的なのがTPP(環太平洋経済連携協定)だろう。今最もホットな話題ではあるが、どれだけの現

場がTPPについて話し合えているだろうか。とはいえ、「さあ、業界の将来課題やリスクについて話し合いをしよう」と言ってもなかなかできるものではない。そこにはぎっか

ワールドカフェとは、メンバーの組み合わせを変えながら、グループで話し合いを続けることでそこに集まった全員と創発する

テーブルについて数人が与えられたテーマについて討議し、その後テーブルに1人だけ残してそれ以外の人が他のテーブルに移動し、前のグループが討議したサマリーを聞いた後、さらに議論を深める。テーブルの真ん中に模造紙を置き、他

テーブルを取り上げる。その効果は大きい。自然な形で質の高い会話を生み出すことができる。ワールドカフェでTPPのような高次元のテーマを取り上げることは、マスローの欲求5段階説はそれなりに説得力はある、食べていくだけよい、この会社の一員であればいいという生存や社会的欲求レベルより一段上を目指し、自分自身はどんな営業マンになりたいといった欲求を持ち、自己実現のレベルへと上がれば、見える景色も広がる。

◎◎◎◎  
一段上を目指す

将来の課題やリスクに向き合えるチームを作り上げることができれば環境変化に強い組織になるといえるだろう。しかし、多くの場合、日々降りかかる仕事に対応するのが精いる。

## 環境の変化に強い組織を

私の場合は、色の違うペン2本を各自に渡してメリット、デメリット、あるいはネガティブ、ポジティブの色分けしながら議論を進める。一目でどちらの書き込みが多いかが分かるからだ。8人での話し合いが最も多くの創発を生み出す。3回繰り返した後、最後にもう一度自分の席に戻り模造紙を見ながら最初の会話からどれだけ発展したかを確認する。



◎マンガエッグ・エンターテイメント

環境変化がもたらす生産者、お客さまへの影響について視野を広げたい。

◎アイマム代表取締役社長嶋谷光洋、Food